
緋弾のアリア 不敗の魔剣の転生者

イレギュリオン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

緋弾のアリア 不敗の魔剣の転生者

【NZコード】

N3409BA

【作者名】

イレギュリオン

【あらすじ】

ある日、ケルト神話の神々が現れ、彼は名前と体を奪われた。代わりに手に入れたのは新しい体と三つの力、そして魔剣。この五つを持ち彼は物語の世界へと旅立つ。

神々の降臨？（前書き）

オリ主軸生最強モノでいいのかな？

神々の降臨？

~~~~~。

「起きろ小僧」

ん？ ここはどこ？ なにこの真っ黒な空間、暗く感じないんですけど。

「やつと起きたか」

声を掛けられた。振り向くととてもないカリスマを放つ一人の男がいた。

「誰？」

「お主達が神と呼ぶ存在だ」

・・・そう。風格が違うしなによりこの空間を説明できるな。  
慌てたり疑つたりしないんじやな、私は光明神ルージャ

「私は銀腕王ヌアザだ」

えーと、ルーにヌアザ・・・。

「ケルト神話の？」

「そうだ。詳しいじゃないか、少しマイナーになってしまったと言うのに」

そうなのか。だが大した知識は知らんぞ？

「構わん、お前にはこちらの身勝手な頼みがあつてきたのだからな  
身勝手な頼み？」

「実は最近暇にしている神が多くてな。お前に力を与えて物語りに  
放り込んで観賞しようなどと言いましたのだ」

つまり、転生的な？

「そうだ、数多の力を望む人間の中から貴様が選ばれた。早速だが  
何が欲しい？ ある程度要望に応えてやるぞ」

力か

「じゃあ物体の停止、加速、減速、発射を使えるベクトル操作能力。未来予知、疑問解消のアンサー・トーカー。記憶の閲覧、行動の先読み、思考の誘導、思考を読む能力。最後に神話の武器をくれ」「わかつた。神話の武器じゃが、我がヌアザの武器しかないが」えーと、ブリュー・ナクとクラウ・ソラスか。

「じゃあクラウ・ソラスで」

「ああ、そうそう今の名前と体は寛してもらひからな。体は強靭な物に取り替えるから安心しひ。名前は適当に名乗ればいいだう」  
え！？」

「それじゃあ行つて来いよ

主人公の座を奪おうとも問題なし! もう一人の主人公を演してもいいよ。それじゃあね」

なんだか眠く・・・なつて・・・。

『スケルトニズム』

自分が覚めると森の中にいた。気候と環境から見てたぶん日本。自分の名前がわからぬって言うのは不思議な気分だな。

「森を出ないと……あれ？」

立ち上がりつても大した高さにならない。体を見ると縮んでいた。  
某名探偵とは違うが・・・。ちなみに服装は布切れだ。あと手には  
剣が握られている。

試しに抜いてみる。

「これがクラウ・ソラスか・・・」  
光を放つ不敗の魔剣、抜くだけで使い方が流れ込んでくる。超常  
を引き起こすこともできるみたいだ。

力の方も確認するか。

「・・・」

落ちている石を発射で上に、停止させ、発射、加速・・・。  
ズドンッ。

「地面に穴が開いたよ・・・」

その気になればいくらでも加速できるな。停止も面白い。  
アンサートーカーの方は感覚でわかる。最後のテレパシー的な能  
力は人がいなからわからん。  
まずは森を出ないと・・・。

「アンサートーカーのおかげで早く出れたな」

近くに大きな神社がある小さめの町だ。ちなみに神社は星伽神社  
と言つらしい。

「ん？ 星伽？」

ここつて緋弾のアリア？ 体小さいつてことは主人公たちもまだ幼  
いつて子とか。

・・・・・、今がキンジと白雪が出会つ日らしい、介入するか。  
「アンサー（略）めちゃくちゃ便利だ」  
そう言えば俺の格好布切れだよ・・・。なんとなるか。

神々の降臨？（後書き）

オリ主の名前考え中

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3409ba/>

---

緋弾のアリア 不敗の魔剣の転生者

2012年1月8日21時45分発行